



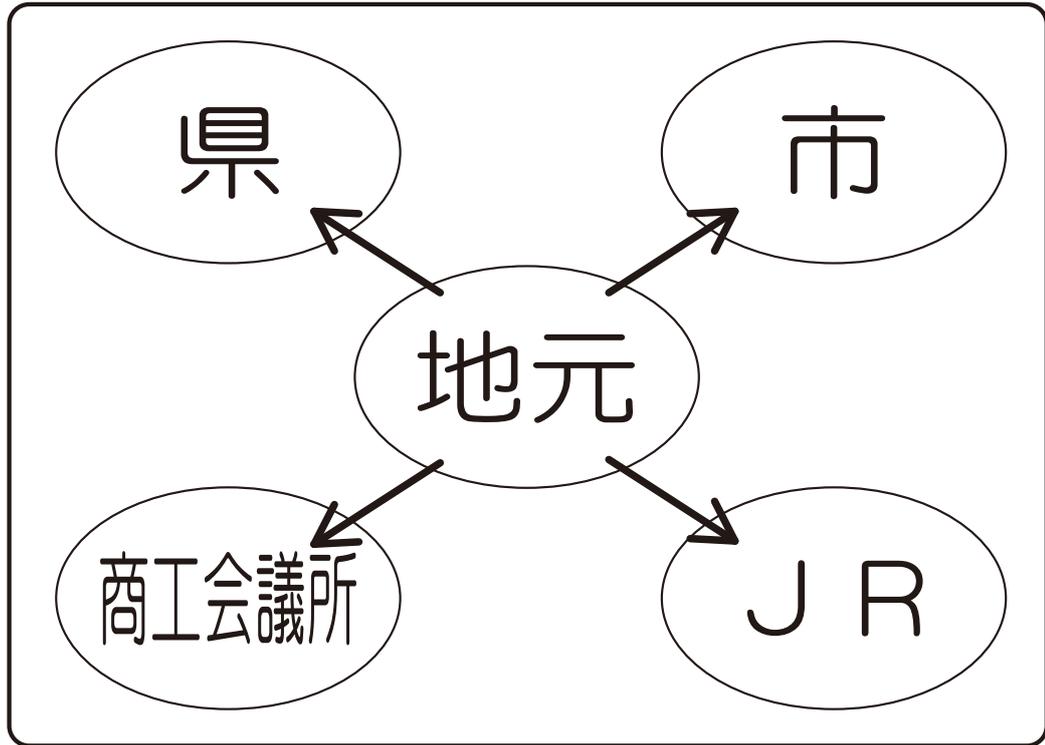
吉備線LRT化の夢を実現するために

■いよいよJR吉備線のLRT化計画に各方面の関心が集まりはじめた。ひと足先にLRT化を達成した富山ライトレール（旧JR富山港線）には最近、岡山商工会議所、岡山市議会、国会LRT推進議員連盟などが視察に赴いた。岡山市議会では、担当部局が議員の質問に答え、「もっともふさわしく、市民に受け入れられるLRT計画の素案をつくる」とついに表明した。さらに、岡山県議会で知事が「岡山市の計画素案と地元気運の高まりを見極めて適切に対応したい」と答弁をするなど、ここ数力月の内に吉備線LRT化計画を取り巻く環境は劇的に実現へと進んでいる。

■さて「LRT化したらとても便利になる」とRACDAもこれまで言ってきたが、そもそも「LRT化する」とは具体的にどうなることなのか？いろいろな説明がされているが、(1)路面電車と郊外電車を繋ぎ、(2)それらが街の交通手段としてうまく機能するような交通政策を施したものだと言える。路面電車感覚で欲しいところに新駅を作り、思いきって運行本数を増やすことで「乗りたい時に乗れる」交通手段に変えようというのだ。

■吉備線がLRT化したら以下のようなイメージを描くことができよう。

- (1) 岡山駅前広場から跨線橋（下石井岩井線）を通り西口に接続
- (2) 全線複線電化でスピードアップ
- (3) 岡山駅前発総社行き列車がAM5:30~24:30分まで



吉備線LRT化に必要な制度面の環境は整った
あとは地元の熱意を関係機関に届けることが必要だ

- (4) 岡山-備中高松間 8分おき
- 備中高松-総社間 15分おき運転
- (5) 岡電の路面電車と相互乗り入れ
- 総社-東山直通
- (6) MOMOタイプの車両で3両つなぎ
- 多客時は3両+3両をつなぎ
- (7) 吉備病院前駅の設置で通院もラクラク
- (8) LRT駅発着で小さなバスが
- 周辺を循環運行する
- ■吉備線と富山港線は同時にLRT
- T化の計画が発表された。吉備線
- だって富山港線のように変身可能
- なのだ。LRT事業には起債が認め
- られるようになるなど、制度面か
- らのバックアップはもうできてい

● る。あと、実現のためには何が必
● 要なのか…それは沿線地元・吉備
● 線利用者のLRT化計画 実現に
● 対する熱意に他ならない。財政難
● の中、本当に必要とされるところ、
● 熱望されている事業にしか行政は
● 手を出せなくなった。様々な条件
● が熟してきている今、市や県、ま
● たJRは地元がどう思っているか
● 聞こうと耳を澄ましているに違
● ない。熱意があれば「それを伝え
● る」。いまこそ、沿線地元・利用
● 者が声をあげる時ではないだろうか。
● 私たちRACDAも応援します



吉備線LRT化後の 地域の交通を考える



吉備線のLRT(路面電車)化を考える上で、1つの問題がある。沿線のバスをどうするか。



▲ 広電宮島線・廿日市市役所前(平良)駅
電車とバスを同一平面で乗り換えることが出来る。

■かつては国道180号を走るバス路線は結構あったのだが、近年急激に減少してしまった。利用者数の減少によりやむを得ず廃止された。もちろん運行する会社も代替策を考え、運行を続けようと努力をしたようだ。しかし長続きはしなかった。

■だがバスがないと不便を感じる人が居るはずである。吉備線LRT化をきっかけに使いやすいバスが作れないか、RACDAとして考えてみた。

■一宮など、吉備線沿線には国道180号を軸として芳賀佐山団地・稲荷山・足守・総社方面にバスが走っている。ただそれらのバスをただ便数だけ増やすだけで良いのかと言えば、そうでもない。

- ■駅や公共施設などと利用客とを効率的に結ぶことで、通勤・通学だけでなく日常的に利用できるようになる。また吉備路や最上稲荷、国分寺など観光資産も多い地域なので、これらをバスのルートに含むことも可能だろう。
- ■バス以外に自転車についても考える必要があるだろう。駅周辺であれば地形が平坦なので、自転車の利用も多く見込まれる。各駅に自転車置き場は必要だろう。

- ■同時に観光客向けにレンタサイクルサービスをしてはどうだろうか。吉備路自転車道を通って沿線を散策、各駅のサイクルステーションに乗捨てが出来れば利用の幅が広がるであろう。
- ■地元にも観光客にも使い勝手の良い交通システムになれば、吉備線LRTはもっと良いものになるだろう。

できるバス・消えるバス

8月の路線バスに関する変更の状況

□高速バス

- <増便> 岡電エクスプレス神戸線 土・日・祝のみ1便増便し、3往復運行
- <停留所追加> サンサンライナー(岡山-広島線) 岡山インター(P&R)追加
- <迂回運行> ももたろうエクスプレス(岡山-米子・松江・出雲線)
山陰道で発生した土砂崩れのため、当分の間 国道9号経由での迂回運行になります
『玉造』、『宍道』停留所も臨時停留所に代わります

□路面電車

- 7月21日~8月20日の間、風鈴電車が運行しています。
東山線・清輝橋線を通常ダイヤで運転しています。(都合により運行しない場合もあります)
- MOMOの点検が終わり、運転を再開しました。
- KUROが夏季運休になりました。(冷房装置がないため。この間は通常車両で運行)

■イベントの案内■

- ★ 8月9日~21日に丸善表町ギャラリーで『鉄道フェア』を開催します。(LRT模型を展示)
- ★ 8月16日~21日に高島屋岡山店で『わくわくレールランド』を開催します。(夕凧鉄道を展示)

岡山版バスマップ
最新版発売中!!

倉敷版バスマップ
最新版発売中!!